

めぶき東アジアレポート

MEBUKI EAST ASIA REPORT

2025 年 No. 3

上海通信

～中国・人型ロボットの最前線～

東アジア駐在員コラム

～香港映画復活!? 「トワイライト・ウォリアーズ」が大ヒット～

ニューストピックス

～低空経済～

ニュース一覧



常陽銀行



足利銀行

MEBUKI
めぶきフィナンシャルグループ

上海通信

～中国・人型ロボットの最前線～

- 近年中国では、人型ロボットが大きな話題となっています。最近では人型ロボットによるマラソン大会や格闘技大会が開催されるなど、メディアで取り上げられる機会も増えています。
- 今回は中国で進歩し続ける人型ロボットについてレポートいたします。

中国の様々な人型ロボット



図 1：智元機器人（AgiBot）



図 2：小鵬汽車（シャオペン）



図 3：宇樹科技（Unitree）

図 1、図 2、図 3：いずれも上海モーターショーにて筆者撮影、図 3 は日産ブースにて撮影（2025 年 4 月）

導入・背景

中国は 2015 年に発表した「製造強国戦略(中国製造 2025)」の中で、ロボット産業を重点 10 分野の一つに掲げ、人型ロボットの開発に注力してきました。この分野が注目されている理由は大きく二つあります。一つ目は、代替労働力としての期待です。中国ではすでに生産年齢人口が減少に転じており、世界の工場を支えてきた人的資源の再構築は急務となっています。二つ目は、経済回復の起爆剤としての期待です。景気の減速が懸念される中で、中国のハイテク産業は日の出の勢いにあり、新規事業創出などのイノベーション分野として注目されています。そのため、

政府および民間からの積極的な投資が集中している状況にあります。

人型ロボットの市場規模の予測

現在、世界の人型ロボットの市場規模は 2023 年時点で 24.3 億ドル（約 3,402 億円）（※1）ですが、2035 年までに 378 億ドル（約 5 兆 2,920 億円）に達し（図 4）、年間出荷台数は世界で 1,160 万台以上になる可能性があると言われている（※2）。

（※1…市場調査会社のフォーチュン・ビジネス・インサイト調べ）
（※2…Goldman Sachs Research）

人型ロボットの開発状況

実際に中国の人型ロボットの開発はどの程度進んでいるのでしょうか。いくつか事例を紹介したい

と思います。

（1）マラソン大会

今年 4 月、北京市内で地元政府などが主催したハーフマラソン大会が開かれ、中国の企業や大学が開発した 21 体の人型ロボットが参加しました。スタートしてすぐに転倒してしまうロボットや、途中でリタイアするロボットもいる中で、制限時間内に 6 体が完走しました。その中でも、1 番にゴールしたのは優必選科技（UBTECH）が開発した「天工 Ultra」で、約 21km を 2 時間 40 分で完走しました。

（2）格闘技大会

今年の 5 月には宇樹科技（Unitree）の人型ロボット「G1」による格闘技大会が開かれました。

図 4：2035 年までの市場規模の予測

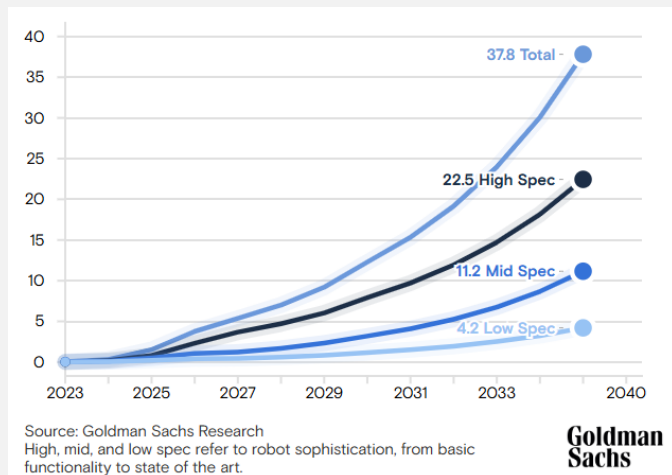


図 4：Goldman Sachs HP「The global market for humanoid robots could reach \$38 billion by 2035」から引用、図 5：筆者作成

図 5：人型ロボットの利点と課題

利点	・人が働く環境にそのまま導入できる。
	・人間と協同して働くことができる。
	・人間用の道具や乗り物を使うことができる。
課題	連続稼働による加熱
	充電やバッテリー交換の頻度
	二足歩行による転倒のリスク

ロボットは人間と同じようにヘッドギアとグローブを装着し、パンチやキックを繰り出して相手に攻撃します。キックの際に片足立ちになったり、攻撃を受けてよろけたりしても簡単には倒れません。たとえ倒れても、すぐに自分で起き上がることができ、姿勢制御技術の高さがうかがえました。

（３）ロボット訓練センター

上海市内に「AgiBot World」という巨大な人型ロボット訓練センターがあります。「家庭」「レストラン」「工場」「オフィス」「スーパー」の 5 つのシーンを再現したスペースがあり、そこでは両手にコントローラーを持ったエンジニアたちが、お茶を入れる、服をたたむといった一連の動作を人型ロボットに教えています。繰り返し動作を教えることで人型ロボットがデータを蓄積し、自ら同じ動作を行うことができるようになります。

2025 年 4 月には習近平国家主席が上海市内で AgiBot 社の人型ロボットを視察し、人型ロボットを始めとした AI 技術開発へ注力する姿勢を示しました。

課題・今後の見通し

（１）課題

人型ロボットの開発は飛躍的に進展し、すでに量産を開始している企業が現れています。かつて 1 台 1 千万円以上とされてきた価格も、2～3 百万円と驚くほど低価格な製品まで登場しています。

しかし、依然として解決すべき課題も残されています（図 5）。例えば、人型ロボットによるマラソン大会では、一定の技術的進展が確認された一方で、過熱の問題や、バッテリーの持続時間と交換の頻度、傾きや凹凸のある場所でのバランスの難しさといった課題も残されており、安定して長時間の稼働をさせるには今後のさらなる技術開発が必要です。

（２）今後の見通し

課題は残すものの、中国では人型ロボットは自動車業界を中心に積極的に研究開発されています。マラソン大会で 1 位を獲得した優選科技（UBTECH）の人型ロボットは、電気自動車メーカーの BYD や新興 EV の Zeeker（ジーカー）の工場に導入されているほか、吉林省長春市にある Audi の最新鋭 EV 工場にも導入されています。

中国政府は 2023 年に発表したガイドラインの中で、2027 年までに人型ロボットの総合力を世界の先進レベルに持っていくとしています。人型ロボットを開発する企業に手厚い補助金を出して支援しているほか、深セン市、武漢市、北京市など各都市もそれぞれが独自の支援を行っています。このような背景から、加速度的な成長分野として注目を集めていくと思われます。

まとめ

人型ロボットの開発は、半導体や生成 AI、強化学習、モーションキャプチャといった技術の発展により、飛躍的に進んでいます。一方で、北京で行われたマラソン大会で露呈したような、技術上の課題も多く残されています。完全に人間に代わって工場で働けるようになるには、さらなる技術開発が必要なようです。

引き続き、人型ロボットの開発動向に注目していきます。

常陽銀行上海駐在員事務所

前崎 正太郎

東アジア駐在員コラム

～香港映画復活！？「トワイライト・ウォリアーズ」が大ヒット～

皆さんは「香港」と聞いて、何をイメージしますか？夜景、高層ビル、ディズニーランドなど様々だと思いますが、今から約 40 年前にカンフーアクションを取り入れた「香港映画」が世界を席巻し、東洋のハリウッドと呼ばれていたことをご存知でしょうか。ジャッキー・チェンやサモ・ハン・キンポーという名は皆さんにも馴染みがあるはずです。2024 年 5 月に香港で公開された「トワイライト・ウォリアーズ 決戦！九龍城砦」は、香港映画歴代 No.1 の観客動員数と興行収入を記録。2025 年 1 月からは日本でも公開され、4 月からは待望の日本語吹替版がスタート。「香港映画」復活の呼び声高い作品となっています。

本作品の舞台は 1980 年代の香港。九龍城砦に逃げ込んだ移民の青年が抗争に巻き込まれ、仲間たちとともに居場所と誇りを懸けて戦うストーリー。かつて黄金時代を築いた「香港映画」の象徴とも言えるカンフーアクションを現代に蘇らせた作品となっており、公開から 1 年が経つ今も、その熱狂は静まることはありません。今年の 5 月からは、作品の舞台となった九龍城砦公園で、実際に使用された映画セットの展示が開始され、入場整理券の配布や観覧時間も僅か 15 分に設定されるなど、大盛況となっています。展示エリアは大きく分けて計 5 か所あり、入場開始の合図と同時に、皆思い思いの展示エリアへ一目散に駆けていく様子がとても印象的で、1980 年代の香港が忠実に再現されているせいか、当時の香港を知るシニア層の方々の姿も目立ちました。又、パンフレットは英語版も用意されており、ガイドツアーも中国語・英語の 2 か国語に対応。実際に日本人や欧米人の姿もありました。

「香港映画」に対するイメージが薄れつつある昨今、本作品を通じて「香港映画」の醍醐味であるカンフーアクションを堪能してみてはいかかでしょうか。

(足利銀行香港駐在員事務所 現地スタッフ 温秋芳)

<整理券・広東語/英語版のパンフレット>



<入場を待つ人々>



<展示エリア>



<混み合う様子>



出典：筆者撮影

ニューストピックス

～低空経済～

昨今中国では「低空経済」というワードをよく耳にします。日本語のまま読むとあまり良い響きではありませんが、中国語では高度 1,000 メートルの低空域で有人・無人のドローンや eVTOL（電動垂直離着陸機）などを活用した経済活動のことを指します。低空経済は新しいビジネスチャンスの領域として多くの企業から注目されているほか、すでに私達の生活の中でも垣間見ることができます。

身近なところでいうと、上海に黄興公園という場所があります。ここはドローンの配達指定エリアとなっており、例えばこの場所から既存のネット宅配サービスを使いスターバックスのコーヒーを注文すると、ドローンが指定の場所まで商品を運んできてくれる、そんな夢のような話の実現しています。ドローンが大きな音を立てて目の前に着陸するシーンは、ハイテクノロジーに慣れた上海っ子でもちょっとした驚きを感じるようです。こうした動きは上海に限らず深セン市など中国各地でも見ることができます。



荷物を届けるドローン



配送状況を伝える APP 画面

一方で、もしドローンによる配達が現実化すれば、現在デリバリーで大活躍中の配達員はどうなるのだろう（大失業時代の到来か！？）。そんなことを心配もしながらも、中国テクノロジーの発展を楽しみにしている今日この頃です。

常陽銀行上海駐在員事務所

中村 友宣

ニュース一覧

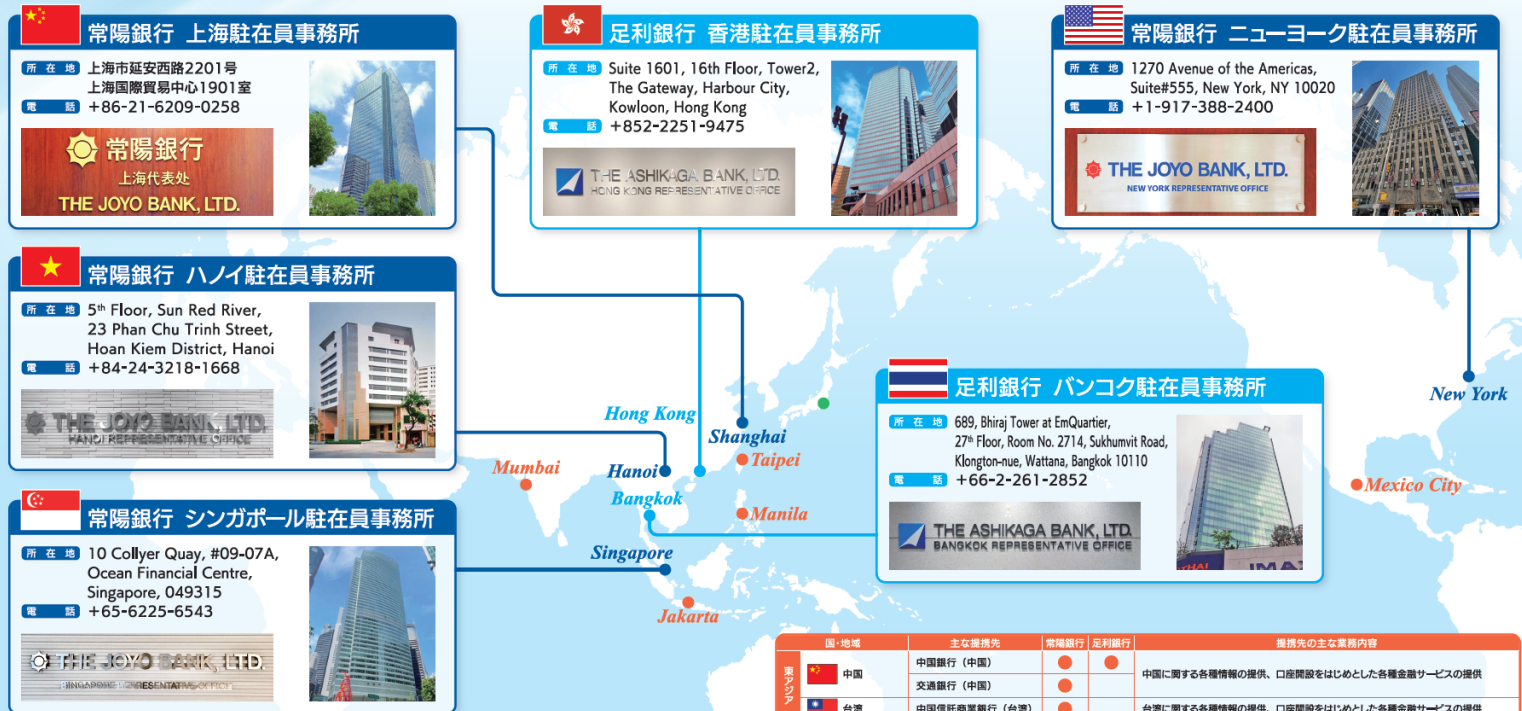
- ・労働節の国内旅行者 6%増 (5/7)
- ・経済底上げへ金融支援強化 利下げ・預金準備率引き下げ表明 (5/8)
- ・ファーウェイが PC 用 OS、米制裁受け開発 (5/9)
- ・米中が関税 115%引き下げで合意、90 日間 (5/13)
- ・iPhone16 プロ大幅値下げ、補助金対象に (5/14)
- ・93%が AI を業務に活用、先進国より高く (5/15)
- ・上海のコーヒー店舗数、24 年は世界首位 (5/20)
- ・LPR0.1%引き下げ、1 年物は 3.0%に (5/21)
- ・4 月の訪日中国人 77 万人、同月最多を記録 (5/22)
- ・中国 IP トイに熱視線 「ラブブ」人気、海外展開へ (5/28)
- ・平均賃金、伸び率過去最低 24 年は 12.4 万元、賃上げ進まず (5/29)
- ・レースの EV 技術を市販車へ 日産、フォーミュラ E で存在感 (6/3)
- ・政府が車価格競争にメス 是正取り組み強化、業界健全化へ (6/4)
- ・上海で日本産酒の PR イベント、ジェトロ (6/9)
- ・「60 日以内に支払い」約束、車各社が表明 (6/12)

(出所 NNA・亜州ビジネス)

MEBUKI の海外ネットワーク

めぶきフィナンシャルグループ

めぶきフィナンシャルグループでは、お客さまの海外ビジネスをサポートさせていただきます。
常陽銀行、足利銀行の海外ネットワークをぜひご活用ください。



主な提携先	常陽銀行	足利銀行	提携先の主な業務内容
● 日本貿易振興機構 (JETRO)	●	●	海外事業展開に関する各種情報提供・各国制度等の情報提供
● 国際協力機構 (JICA)	●	●	途上国での海外事業展開に関する各種情報提供・各国制度情報の提供
● 国際協力銀行 (JBIC)	●	●	海外展開支援融資の提供
● 日本貿易保険 (NEXI)	●	●	輸出入を行う際の海外取引リスクに備える各種貿易保険の提供
● 中小企業基盤整備機構	●	●	海外事業展開に関する各種情報提供・各国制度等の情報提供
● 東京海上日動火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供、リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供、各種損害保険の提供
● 損害保険ジャパン	●	●	
● 三井住友海上火災保険	●	●	
● セコム	●	●	海外での安全システム・防犯機器商品の提供、海外セキュリティサービスの提供
● 総合警備保障	●	●	

国・地域	主な提携先	常陽銀行	足利銀行	提携先の主な業務内容
東アジア	中国	●	●	中国に関する各種情報の提供、口座開設をはじめとした各種金融サービスの提供
	交通銀行 (中国)	●	●	
	台湾	●	●	台湾に関する各種情報の提供、口座開設をはじめとした各種金融サービスの提供
	中国信託商業銀行 (台湾)	●	●	
東南アジア	タイ	●	●	タイに関する各種情報の提供、口座開設をはじめとした各種金融サービスの提供
	カシコン銀行	●	●	
	バンコク銀行	●	●	
	インドネシア	●	●	インドネシアに関する各種情報の提供、口座開設をはじめとした各種金融サービスの提供
	バンクネガラインドネシア	●	●	
	CIMBニシア銀行	●	●	
	インドネシア	●	●	
	ヴィエティンバンク	●	●	ベトナムに関する各種情報の提供、口座開設をはじめとした各種金融サービスの提供
	ベトナム	●	●	
	ベトナム銀行	●	●	
	ベトナム外国投資行	●	●	ベトナム関連セミナーの開催協力・ベトナム進出に関する各種支援・投資関連情報の提供
	フィリピン	●	●	フィリピンに関する各種情報の提供、口座開設をはじめとした各種金融サービスの提供
	バンコ・デ・オロ・ユニバンク	●	●	
	メトロポリタン銀行	●	●	
	インド	●	●	インドに関する各種情報の提供、口座開設をはじめとした各種金融サービスの提供
	インドステイト銀行	●	●	
中米	メキシコ	●	●	メキシコに関する各種情報の提供、口座開設をはじめとした各種金融サービスの提供
	パナメックス	●	●	
	アグアスカリエンテス州政府、ハリスコ州政府ほか	●	●	メキシコに関する現地市場情報・投資情報の提供

Disclaimer

本レポートの内容につきましては、当行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談くださいますようお願いいたします。

発行元：常陽銀行市場国際部

常陽銀行上海駐在員事務所

上海市長寧区延安西路 2201 号 上海国際貿易中心 1901 室

TEL : +86-21-6209-0258

E-mail : joyosh@uninet.org

足利銀行香港駐在員事務所

Suite 1601, 16/F, Tower 2 The Gateway Harbour City, Tsim Sha Tsui, Kowloon, HK

TEL : +852-2251-9475

E-mail : hongkongrep@ashikagabk.com.hk